

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年1月13日(2005.1.13)

【公表番号】特表2001-502505(P2001-502505A)

【公表日】平成13年2月20日(2001.2.20)

【出願番号】特願平10-518744

【国際特許分類第7版】

H 0 4 M 3/00

H 0 4 L 12/66

H 0 4 M 11/00

【F I】

H 0 4 M 3/00 A

H 0 4 M 11/00 3 0 3

H 0 4 L 11/20 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月16日(2004.4.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書



平成16年4月16日

特 許 庁 長 官 殿

1. 事件の表示 平成10年特許願第518744号

2. 補正をする者

名 称 ノーテル・ネットワークス・リミテッド

3. 代 理 人

住 所 埼玉県さいたま市大宮区下町2-59-1 RKビル3F

電 話 048-640-6401

氏 名 (9721) 弁理士 泉 和 人



4. 補正命令の日付 自発

5. 補正の対象 「特許請求の範囲」の欄および明細書の「発明の詳細な説明」の欄

6. 補正の内容

方 式 査 査



(1) 特許請求の範囲を別紙のとおり補正する。

(2) 明細書第3頁第4行～第9行の「本発明の一側面によれば、本発明は、……電話接続を確立するように構成される。」を

「本発明の一側面によれば、本発明は、電話接続を行う方法において：ウェブブラウザを用いて遠隔アクセスできるコンピュータ・ネットワーク装置によってアクセスするために、電話加入者に関する電話番号情報を記憶し；前記電話番号情報の表示のためにウェブブラウザを用いてコンピュータ・ネットワーク装置を遠隔アクセスし；ウェブブラウザを用いてコンピュータ・ネットワーク装置で、加入者の発呼電話番号および被呼電話番号を識別する情報を含む電話接続メッセージを生成し、電話接続メッセージをコンピュータ・ネットワーク装置から交換—コンピュータインタフェースを介して電話交換機に送り、電話接続メッセージに応じて、交換機からの発呼電話番号と被呼電話番号間で電話接続を確立するように構成される。」と補正する。

(3) 明細書第3頁第14行～第20行の「好ましくは、コンピュータ・ネットワーク装置に遠隔アクセスするステップは、……ウェブ・ブラウザを動作させる。」を「好ましくは、電話接続を確立するステップは、発呼電話番号によって識別される電話に呼び出し信号を供給するステップを含む。電話番号情報は、加入者の個人電話番号帳、および発呼電話番号への電話通信に関するおよび／または発呼電話番号からの電話通信に関するログ情報を含む。」と補正する。

(4) 明細書第3頁第29行～第4頁第10行の「本発明の他の側面によれば、本発明は、……電話交換機に送られるように構成される。」を

「本発明の他の側面によれば、本発明は、電話加入者のウェブブラウザと通信するウェブサーバと、電話加入者に関する電話番号情報を記憶するための情報データベースと、電話呼制御システムとを含むコンピュータ・ネットワーク装置と；交換—コンピュータ・インタフェースを含む電話交換機と；コンピュータ・ネットワーク装置の電話呼制御システムと電話交換機の交換—コンピュータ・インタフェース間の通信パスとを含む；加入者の電話番号への電話通信に関するおよび／または加入者の電話番号からの電話通信に関する情報は、電話交換機から通信パスを介してコンピュータ・ネットワーク装置に送られ、各加入者に対するデータベースに記憶され、また電話通信を制御する情報は、各加入者のウェブブラウザおよびコンピュータ・ネットワーク装置のウェブサーバを介して、情報データベースに遠隔ア

クセスするときに、コンピュータ・ネットワーク装置から通信パスを介して電話交換機に送られるように構成される。」と補正する。

(5) 明細書第4頁第12行の「ウェブ機能」を「ウェブ装置」と補正する。

## 別紙

### 特許請求の範囲

#### 1. 電話接続を行う方法において：

ウェブブラウザを用いて遠隔アクセスできるコンピュータ・ネットワーク装置によってアクセスするために、電話加入者に関する電話番号情報を記憶し；

前記電話番号情報の表示のためにウェブブラウザを用いてコンピュータ・ネットワーク装置を遠隔アクセスし；

ウェブブラウザを用いてコンピュータ・ネットワーク装置で、加入者の発呼電話番号および被呼電話番号を識別する情報を含む電話接続メッセージを生成し、

電話接続メッセージをコンピュータ・ネットワーク装置から交換—コンピュータインタフェースを介して電話交換機に送り、

電話接続メッセージに応じて、交換機からの発呼電話番号と被呼電話番号間で電話接続を確立することを特徴とする電話接続方法。

#### 2. 請求項1記載の電話接続方法において：

電話接続を確立するステップは、発呼電話番号によって識別される電話に呼び出し信号を供給するステップを含むことを特徴とする電話接続方法。

#### 3. 請求項1記載の電話接続方法において：

前記の電話番号情報は、加入者の個人電話番号帳を含むことを特徴とする電話接続方法。

#### 4. 請求項1記載の電話接続方法において：

前記の電話番号情報は、発呼電話番号への電話通信に関するおよび／または発呼電話番号からの電話通信に関するログ情報を含むことを特徴とする電話接続方法。

#### 5. 請求項1記載の電話接続方法において：

発呼電話番号への電話通信に関するおよび／または発呼電話番号からの電話通信に関する接続情報を、交換機からコンピュータ・ネットワーク装置に送り；

ここで、前記電話番号情報は、交換機から送られた前記情報を含むことを特徴とする電話接続方法。

6. 請求項5記載の電話接続方法において：

前記話番号情報は、加入者の個人電話帳情報を含むことを特徴とする電話接続方法。

7. 請求項6のいずれかに記載の電話接続方法において：

前記の電話接続を確立するステップは、発呼電話番号によって識別される電話機に呼び出し信号を供給するステップを含むことを特徴とする電話接続方法。

8. 電話呼管理システムにおいて：

電話加入者のウェブブラウザと通信するウェブサーバと、電話加入者に関する電話番号情報を記憶するための情報データベースと、電話呼制御システムとを含むコンピュータ・ネットワーク装置と；

交換—コンピュータ・インタフェースを含む電話交換機と；

コンピュータ・ネットワーク装置の電話呼制御システムと電話交換機の交換—コンピュータ・インタフェース間の通信パスとを含み；

加入者の電話番号への電話通信に関するおよび／または加入者の電話番号からの電話通信に関する情報は、電話交換機から通信パスを介してコンピュータ・ネットワーク装置に送られ、各加入者に対するデータベースに記憶され、また電話通信を制御する情報は、各加入者のウェブブラウザおよびコンピュータ・ネットワーク装置のウェブサーバを介して、情報データベースに遠隔アクセスするときに、コンピュータ・ネットワーク装置から通信パスを介して電話交換機に送られることを特徴とする電話呼管理システム。

9. 請求項8記載の電話呼管理システムにおいて：

前記のデータベースに記憶される情報は、電話加入者の発呼電話番号および／または被呼電話番号を含むことを特徴とする電話呼管理システム。

10. 請求項9記載の電話呼管理システムにおいて：

前記のデータベースに記憶される情報は、電話加入者の個人電話帳を含むことを特徴とする電話呼管理システム。

1 1. 請求項 8 に記載の電話呼管理システムにおいて：

コンピュータ・ネットワーク装置から電話交換機へ送られる電話通信を制御する情報は、コンピュータ・ネットワーク装置のサーバを遠隔アクセスする加入者の電話番号を識別する情報と、電話接続要求とその要求に関する他の電話番号を識別する情報とを含むことを特徴とする電話呼管理システム。

1 2. 電話呼管理方法において：

加入者がウェブ装置を介して遠隔アクセスするために、個人の電話帳と電話加入者の呼ログを記憶し；

電話加入者に関する少なくともいくつかの電話通信に関する情報を、電話交換機からウェブ装置に供給し；

ウェブ装置を介して、加入者が遠隔アクセスすることによって供給される情報および電話交換機から供給される情報に依存して、個人電話帳と電話加入者の呼ログを更新し；

加入者がウェブ装置を介して遠隔アクセスするときに、電話交換機を介して加入者用の電話通信を制御するために、ウェブ装置から電話交換機へ情報を供給するステップを含むことを特徴とする電話呼管理方法。

1 3. 請求項 1 2 記載の電話呼管理方法において：

前記の電話交換機からウェブ装置に供給された情報は、電話加入者の発呼および被呼電話番号を識別することを特徴とする電話呼管理方法。

1 4. 請求項 1 2 記載の電話呼管理方法において：

前記のウェブ装置から電話交換機に供給される情報は、加入者電話番号と加入者がウェブ装置を介して遠隔アクセスすることによって識別される接続要求とを識別することを特徴とする電話呼管理方法。